

INDEX :

- * メールマガジン編集部からのお知らせ
- * リレーエッセイ<「地理空間情報専門技術に関連する自由記載」> (家田 高志)
- * 会員紹介のコーナー (有澤 孝)
- * 空間情報技術便利グッズ/書籍/フリーソフト/よく見る URL の紹介等 (阿部 直宏)
- * 日本測量協会からのお知らせ (柴田 義冬)
- * 事務局からのお知らせ (柴田 義冬)

■ メールマガジン編集部からのお知らせ

来年6月号まで1年間の執筆順番を、勝手ながら項目ごとに決めさせていただきました。順番は入会順を基本としております。

ご担当される皆さまには、原稿締切(毎月12日前後)の2週間前までに執筆依頼のご案内をさせていただきます。ご協力のほど、お願いいたします。

なお、出張等で長期間ご不在の場合もあるかと存じますので、担当月にかかわらず、早目にお送りいただいても構いません。下記GMの会事務局メールアドレス宛に送付をお願いいたします。

※原稿事前送付先：GMの会事務局メールアドレス geometrist@jsurvey.jp

お問合わせ等は上記GMの会事務局宛メールアドレスをお願いいたします。また、巻末に掲載する写真の提供をお願いいたします。

通常は、編集担当者の会社メールアドレスから執筆依頼の案内メールを送らせていただき、同メールアドレスに返信いただきます。

■ リレーエッセイ<「保有する地理空間情報専門技術に関連する自由記載」>

【執筆順番(敬称略)】

- | | | | | |
|-------|-----|-----------|-----|----------------|
| 2017年 | 2月号 | 鴨井悠史(パスコ) | 3月号 | 宮嶋信一(ジオプランニング) |
| | 4月号 | 丹治直人(パスコ) | 5月号 | 藤田信幸(八州) |
| | 6月号 | 恒藤純子 | | |

◇ GMの会同士諸君へ

私は昭和57年に入社し、あっとゆう間に年男3巡目の終わりに差し掛かってきました。入社から8年間は春から秋まで精密測地網、冬は高速道路の路線測量等を行ってきました。その後区画整理事業の測量を行う部署に移動して、区画整理を長く行っています。

現在は震災復興のお手伝いで5年間東京支店に在籍しています。自分の体験から、測量とは、作業を行うものが、計画し、作業を自分たちで行い、計算し、成果を作成することで完結するものだと思っています。外での作業が大半を占めますし、決して楽な仕事ではありません。今の若い人々から見れば3kといわれても仕方ない仕事かもしれません。測量技術者は、一番初めに現場・地域住民の方々に直接触れる立場にいます。戦場で言えば先兵の役割を担っています。ここでの対応がこの先の作業の行く手の鍵を握るといっても過言ではありません。

(先達の話では、草刈り鎌を振り回されたこともあったが最後には仲良しになったと聞いています)

特にまだ若い同士諸君に伝えたいことは、仕事をする



上で、自分たちの仕事が人のためになっているのだとゆう気持ちを持ち続けてください。そうすれば必ず作業は開けてきます、そして自分自身もリラックスして仕事出来るようになります。

またGMの会に入っている方々は、将来総監管理者にならなければいけない人だと確信しています。スペシャリストの会にも入るよう日々精進していきましょう。

(家田 高志:玉野総合コンサルタント)

<編集よりお知らせ>

2月号の担当は鴨井悠史さんです。

■会員紹介のコーナー

【執筆順番 (敬称略)】

- 2017年 2月号 高橋隆介 (サン・ジオテック)、武田祐一 (パスコ)
3月号 三宅孝昌 (洞海特殊開発)、佐野晃一 (朝日航洋)
4月号 村田嘉文 (国土調査事務所)、森川淳也 (アジア航測)
5月号 深澤雅人 (ネクスコ東日本エンジニアリング)、森繁俊 (アペオ技研)
6月号 阿部孝行 (西村測量設計事務所)、植西辰義 (土地家屋調査士 植西事務所)

◇皆様、明けましておめでとうございます。

私は、富山県氷見市に住んでいます。今は丁度、全国ブランドになりました「氷見鰯」の季節になり、魚市場は大変賑わっています。

昔は沢山捕れましたが、近年はその年によってバラツキがあり、昨年はとうとう「寒鰯宣言」が出されませんでした。今年はどうやく「寒鰯宣言」が出されました。

昨年より更に海水温が高いと聞いていますので結果は解りませんが、例年1月末頃で終了の時期です。また、氷見市から富山湾越しに浮かぶ立山連峰は見応えがあります。世界でも、海越しに山が見えるのは、珍しい景色と言われています。

海岸沿いには民宿も沢山あり、一度氷見へ来られて民宿に泊まられると、豪華な魚料理にビックリされると思います。

私は昭和50年に高等学校を卒業後し、当時は県内で唯一の航空写真測量の会社に入り、35年間勤めました。それから現在の会社にお世話になっています。地上測量、河川測量、航空測量、固定資産等とほとんどの業務に携わってきました。最近は少し時間の余裕もあり、保育園を先頭に孫3人と楽しく遊ぶ時間もあります。現在、趣味も手伝って、家には7台のパソコンが動いています。

この業界の人は、ほとんどの方が3月末までの納期が迫ってきており、大変な時期になってきていると思います。

皆様、お体を大事にして作業に励んで頂いて、なんとか乗りきってください。

(有澤 孝:ナカノアイシステム)

<編集よりお知らせ>

都合により泉田淳さんは2月号以降になります。2月号の担当は高橋隆介さん、武田祐一さんです。

■空間情報関連便利グッズ / 書籍の紹介/ よく見る URL の紹介等 等

【執筆順番 (敬称略)】

- 2017年 2月号 望月清司 (アジア航測) 3月号 進藤満 (測地コンサルタント)
4月号 小林裕太 (朝日航洋) 5月号 塚本伸介 (三和航測)
6月号 小林國雄 (双葉)

◇マルチ GNSS 解析ソフトウェア

国土地理院が開発した GNSS 解析ソフトウェア GSILIB が無料で公開されていることをご存知でしょうか? <http://datahouse1.gsi.go.jp/gsilib/gsilib.html>

GSILIB は、複数の衛星系 (GPS、準天頂、GLONASS、Galileo) を使って位相差を取る基線解析が可能で、アウトプットさえ整えれば公共測量も可能です。GSILIB は、東京海洋大学の高須知二氏が開発したオープンソースの GNSS 解析ソフトウェア RTKLIB ver. 2.4.2 p4 をベースに作られたものなのですが、この

RTKLIBにはGNSS解析を行う上での便利ツールが多く含まれています。そのひとつが、RTKGETです。RTKGETは、IGSや国土地理院のサーバーにFTP接続し、データをローカルフォルダにダウンロードし、圧縮ファイルは自動的に解凍されます。複数の電子基準点データを一度に取得することができますので、測量解析作業の効率化はもとより、やる気次第で、世界の電子基準点のデータを用いて地殻変動も簡単に検討することが可能になっています。GNSS解析のフリーソフトウェア(GSILIB、RTKLIB)を使って、GNSS測量の可能性を広げてみませんか？

(阿部直宏：パスコ)

<編集よりお知らせ>

2月号の担当は望月清司さんです。

■日本測量協会からのお知らせ

◇新年明けましておめでとうございます。

ジオメトリストの会の皆様には、平素より当協会の業務につきまして多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

当協会会長 矢口 彰の新年賀詞交歓会での挨拶を掲載いたしました。下記URLにてご覧ください。

建設産業新聞：<http://www.jsurvey.jp/press/290111sangyou.jpg>

建設通信新聞：<http://www.jsurvey.jp/press/290111tsushin.jpg>

建設工業新聞：<http://www.jsurvey.jp/press/290111kougyou.jpg>

◇無料講習会のご案内 (CPD ポイント対象)

『地図と測量の公開講座／戦前の測量と陸地測量部』

平成29年1月27日(金) 東京会場：<http://www.jsurvey.jp/open290127.pdf>

平成29年1月27日(金) 大阪会場：<http://www.jsurvey.jp/k-kansai290127.pdf>

『地理空間情報技術セミナー』

平成29年2月2日(木) 福島会場：<http://www.jsurvey.jp/k-touhoku290202.pdf>

平成29年3月16日(木) 札幌会場：<http://www.jsurvey.jp/k-hokkaidou290316.pdf>

『総合評価方式時代の測量技術者スキルアップ・セミナー』

平成29年2月22日(水) 那覇会場：<http://www.jsurvey.jp/k-okinawa290222.pdf>

平成29年2月23日(木) 宮古島会場：<http://www.jsurvey.jp/k-okinawa290223.pdf>

平成29年3月1日(水) 札幌会場：<http://www.jsurvey.jp/k-hokkaidou290301.pdf>

◇上記の講習会に加えて、更に次の無料講習会も開催することになりました。年度末ご多忙とは存じますが、CPD 6ポイントの無料講習会ですので、この機会に是非ともご受講ください。

『実務者のためのUAV利活用セミナー』

平成29年2月15日(水) 東京会場：<http://www.jsurvey.jp/k-honbu290215.pdf>

平成29年2月28日(火) 仙台会場：<http://www.jsurvey.jp/k-touhoku290228.pdf>

平成29年3月14日(火) 福岡会場：<http://www.jsurvey.jp/k-kyusyu290314.pdf>

※詳細は、当協会ホームページをご覧ください。

皆様の多数のご参加をお待ち申し上げます。

(柴田 義冬：日本測量協会)

■事務局からのお知らせ

◇新年明けましておめでとうございます。

いつも当会の運営にご協力いただきましてありがとうございます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

ジオメトリストの会事務局：geometrist@jsurvey.jp

(柴田 義冬：GMの会 事務局)

■編集後記

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

年末年始の業務に従事された方々、大変ご苦労様でした。

今年の三が日は、特に関東地方では気温も比較的この時期としては高く、穏やかな一年のスタートでした。昨年と同じような天候だった記憶があります。

私は毎年正月の恒例行事として、元旦マラソン出走と駅伝観戦でスタートしました。

これから年度末にかけ我々は本番ですので、知力・体力を使って頑張りましょう。

家田様からいただいた高測標の写真は圧巻です。私も入社後10年程は精密測地網測量に従事しましたが、途中からGPSとアンテナタワーに変遷。懐かしい写真ありがとうございました。

(白戸 丈太郎：アジア航測)



All Rights Reserved, COPYRIGHT(c) Geometrist Club
このメールマガジンを紹介したい方は各自の責任で転送しても結構です。
